

洋画部門

審査員：池田 良則 先生

京都府出身 京都府京都市在住

1977年 日展 初入選（以降毎年入選）
1984年 日展 特選受賞
1994年 白日会展 初入選、準会員に推挙
1997年 日展 特選受賞
1999年 文化庁派遣芸術家在外研修員としてメキシコ・グアナフアト
大学留学、客員教授を兼任
2001年、2005年、2008年、2012年、2015年
日展 審査員
2002年 白日会展 U賞受賞
2011年 白日会展 伊藤賞受賞
現 在 公益社団法人日展 会員
白日会 常任委員
京都精華大学 非常勤講師
大阪芸術大学 客員教授

<総 評>

城下町という土地柄か上品な色使いの作品が多く、なかなか達者なベテランの作者も多く見受けられレベルの高い市民展です。近辺には自然も多く文化が根着いている彦根の風土性を感じざるを得ません。



■ 市展賞 ■

「芹川堤」 古野 信雄

秋の陽差しと空気感が奥行きのある風景を魅力あるものにし油絵具の効果を最大限に生かしています。



■ 特選 ■

＜国際ソロプチミスト彦根賞＞

「残照」 馬淵 万智子

水彩で明暗と季節感を透明感のある画面に表現出来るテクニックは見事です。光のとらえ方が上手い。



■ 特選 ■

＜毎日新聞社賞＞

「季節・過ぎて」 北川 晴子

達者な水彩画で永年描いて来られた安定感のある作品です。身近かな風景を上手く切り取っています。



■ 特選 ■

＜近江同盟新聞社賞＞

「けやき道」 川口 昭次郎

並木を擬人化して見せる特異な絵ですが奥行も強調され不思議な魅力となっています。



■ 特選 ■

＜朝日新聞社賞＞

「町家時を刻みつつ」 兒玉 照子

永年水彩画を描いて来られたベテランの実力を感じます。道の影が少し弱いのが残念に感じます。



■ 特選 ■ <京都新聞賞>
「里の秋」 小田 柿 弘子

柿の木と白壁の影が水彩画ならではの季節感を上手く表わし日常の生活感も感じるいい作品です。



■ 特選 ■
<彦根青年会議所理事長賞>
「安らぎの時」 小松原 正二

絵画的にレベルの高い人物画でデッサン力と共に背景の処理がモノトーンの画面を魅力的にしています。



■ 特選 ■ <彦根タイムス社賞>
「石垣」 江竜 美子

石垣に樹が影を落とし秋の日であろう午後の時間まで感じさず視点はベテランの技です。



■ 無鑑査奨励賞 ■
「木漏れ日」 久川 邦代

何でも無い街の一隅に当たる木漏れ陽が季節と時間までを感じさず技術力の高い作品です。

洋画部門

展示場所：第1・2リハーサル室（グランドホール棟 2階）

No.	賞	題 名	氏 名	備 考
1		ハイデルベルクの朝	比喜多 利彌	無 鑑 査
2	無鑑査奨励賞	木漏れ日	久川 邦代	無 鑑 査
3		赤い缶のある卓上	吉岡 たみ子	無 鑑 査
4		雪が止んで	戸田 雅子	無 鑑 査
5		卓上（デュオ）	小田柿 寿郎	無 鑑 査
6		雪山の見える溪谷	土田 由一	無 鑑 査
7		ピンー2016ー	門野 三喜重	無 鑑 査
8		出番を待つ私	上田 喜美子	無 鑑 査
9		昼下がり	福原 善行	無 鑑 査
10		鏡池	久田 知恵子	無 鑑 査
11		若い人	吉内 隆夫	無 鑑 査
12		寒椿	北川 八恵子	無 鑑 査
13		木地山こけし	西脇 操	無 鑑 査
14		駒ヶ岳眺望	百々 修子	無 鑑 査
15		刻	土屋 幸	無 鑑 査
16		百日草	平居 幸一郎	委 員
17		あけび	池田 良則	審 査 員
18		釧路湿原	西澤 廣子	委 員
19		Wine	今井 博子	無 鑑 査
20		時	菅森 菜穂子	無 鑑 査
21		秋景	押谷 たか子	無 鑑 査
22		閑日	中野 裕子	
23		富貴草（牡丹）	北川 賢三	
24	特 選	安らぎの時	小松原 正二	彦根青年会議所理事長賞
25		芹川の大樫	藤本 修	
26		新緑の玄宮園	川村 嘉則	
27	特 選	石垣	江竜 美子	彦根タイムス社賞
28		七才の夏	川瀬 加代子	
29	市 展 賞	芹川堤	古野 信雄	
30		耐えて生きる	夏川 郁子	

No.	賞	題 名	氏 名	備 考
31		溪流	北川 彰	
32		グラジオラス	竹田 建行	
33		紅葉	坂野 諒子	
34		石垣のマーガレット	辻 廣之	
35		山崎御門	近藤 義人	
36		宝物見つけよう	若林 一男	
37		斜陽	今村 栄子	
38		蔓薔薇	関 壽賀子	
39		秘境一甲津原ダム	宮地 正子	
40		丘に上ったトロール船	青根 健二	
41		夢の跡	八木 清子	
42	特 選	町家時を刻みつつ	兒玉 照子	朝 日 新 聞 社 賞
43		埋み火	石居 あい子	
44		石垣	西村 知子	
45		夏の贈り物	瀬戸口 園子	
46		影	大橋 好子	
47		軒の下の宿り	小泉 英子	
48		白川郷	種村 喜代子	
49		伊吹山を望む	磯野 公子	
50		夏のなかに	大久保 恭子	
51		暗雲から射す光	堀畑 末一	
52		春爛漫	安居 健次	
53		雨余の舞妓	西村 利彦	
54	特 選	残照	馬淵 万智子	国際ソロプチミスト彦根賞
55		営み	北川 暁子	
56		のどか	西村 通子	
57		森の女神	中山 ます江	
58		2番ホーム	磯部 幸子	
59		環濠集落	川本 京子	
60		チャレンジ	辻 隆子	
61		山笑う頃	高田 徳一	
62		夏の記憶	高木 千恵子	

No.	賞	題 名	氏 名	備 考
63		瀑	木下 二二男	
64		憩い	中野 正雄	
65		社（近江八幡）	川崎 みどり	
66	特 選	けやき道	川口 昭次郎	近江同盟新聞社賞
67		生きる	小林 知恵子	
68		誇れる跡	山田 博子	
69		花かざり	杉原 慧子	
70		そして、やがて駆け足で・・・・・・・・	田村 欣実	
71		鎌倉	中川 通代	
72		薫風の余呉	小林 淑	
73		夜明の街並	宮川 さと子	
74		野原のうた	西野 みどり	
75		郷愁	廣瀬 巖	
76		お堀	竹原 貞子	
77		小松原夕影	宮田 治男	
78		睡蓮	坂東 功士	
79		ローカル沿線	塩谷 雅子	
80		八幡堀	嶋田 マサ子	
81		暖簾	多賀 たき子	
82		水澄む	百田 勝彦	
83		緑野	田島 久子	
84		万灯祭	片岡 太助	
85		一輪車	執行 明美	
86		日夏で見つけた駄菓子屋さん	伊藤 寿美江	
87	佳 作	寄り道	澤邊 雅子	
88	特 選	季節・過ぎて	北川 晴子	毎日新聞社賞
89	佳 作	飛ぶイルカ	高橋 悠輝	次世代芸術奨励賞
90	特 選	里の秋	小田柿 弘子	京都新聞賞
91		秋色	竹内 圭子	
92	佳 作	街かど（スペイン）	加納 玲子	
93		伊吹山	小林 淳二	